

NPO 法人

市民活動サークル **えん** について

～ボランティアや市民活動を通じて、新たな自分の発見と学びの機会を提供します～

福祉事業部

- ・放課後等デイサービス tuna
支援を必要とする中高生のための社会に出る準備とチャレンジの場
- ・放課後等デイサービス kai
公教育に課題を抱える小学校高学年から高校生を対象としたマンツーマンでの学びの場
- ・日中一時支援 funA
余暇に A クラスの楽しみを

放課後等デイサービス



市民活動推進事業部

- ・ならボラ
休日の新しい楽しみ方として、奈良県各所で活動できる多彩なボランティア体験プログラム
- ・なら NPO よろづ相談所「えんのした」
地域課題に取り組む NPO 団体を縁の下からサポート
- ・日常生活+防災「ぶらぼう」
日常生活に簡単+から始める防災をご提案
- ・ソーシャルえん足
地域の知られざる魅力を発掘する旅に出かけませんか



なら NPO よろづ相談所
えんのした



【法人本部 DATA】

所在地：〒630-0251 生駒市谷田町 1281-3

TEL：0743-84-4303 FAX：0743-85-6969

Email：en@circle-en.info URL：http://circle-en.info/

自立訓練型放課後等デイサービス



なりたい自分になる

SST、仕事体験、社会貢献活動を通じて、
社会に出る準備を今から始められる
自立訓練型の放課後等デイサービス

【事業所 DATA】

事業所名：放課後等デイサービス tuna

事業所番号：2950370839

所在地：〒630-0258

生駒市東新町4-23第一ビル301

アクセス：近鉄生駒駅から東へ徒歩7分

TEL：0743-71-7701

FAX：0743-71-7702

Email：tuna@circle-en.info

URL：http://tuna.circle-en.info/



- 対象学年
中学1年生～高校3年生
- 開所時間
[平日] 15:00～18:00
[土日祝] プログラムによって異なる
[長期休校時] 10:00～16:00

社会的自立

多様な経験

安全安心

ひとりひとりの能力や興味関心、目標に合わせたプログラムをおこないます。
色々な体験から、知る喜びや自信を得られるよう、スタッフが寄り添いながらサポートさせていただきます。

集団プログラム

集団で活動する中でのルールや人との距離感、自己表現、身体の使い方などをオリジナルのゲームを通じて学びます。



ストラックアウト〇〇



新聞紙ジャンプ



バラバラワード



ツナブラ

社会貢献・社会体験

当法人が運営する『ならボラ』と連携したボランティア体験や様々な社会経験を通じて、卒業後に地域で活躍できるよう、つながりづくりと成功体験を積み重ねていきます。



ボランティア体験



進路情報交換会



イベント企画体験



防災学習

個別プログラム

やってみたい事や資格取得など、個人の目標に合わせたプログラムです。自分で目標を決めて、スケジュールを立てて取り込む練習をおこないます。また、不登校などのお子様で集団の中で過ごすことが難しい場合には、開所時間外に個別での受け入れもおこなっています。



パソコン演習
(オフィス・デザインなど)



検定・試験対策
宿題など



静かな環境で
ゆたりと過ごす



放課後等デイサービス
kai
個別支援型の
放課後等デイサービス kai
にて完全マンツーマンでの
サポートもおこなっています。

高校
卒業後

高校卒業後の進路についてのご相談も承っております。受験対策や実習先の紹介など、お気軽にご相談ください。

ご利用開始までの流れ

見学・体験

見学・体験を随時受け付けています。お気軽にお問合せください。

利用申請
受給者証交付

受給者証をお持ちでない方は、お住まいの市町村窓口へ利用申請をお願いします。

利用契約

個別支援計画（放課後等デイサービスのみ）をもとに、支援の目標や課題、利用される回数などについて、相談させていただいてからご契約をお願いします。

ご利用開始

スタッフ一同、お会いできる日を楽しみにしております。

ご利用料金について

放課後等デイサービスおよび日中一時支援では、法定利用料金が定められており、お支払料金は、基本的に利用料の1割負担となっています。ただし、受給者証に記載されている負担上限月額以内の金額になります。

尚、イベントプログラム実施に伴う実費分（材料費・イベント参加費など）が別途必要となります。

通信制高校 代々木高等学校生駒サテライト校

当法人は、代々木高等学校のサテライト校として提携しています。

通信制高校の学習スタイルである「レポート学習」「スクーリング」「テスト」という三要素を基本に、福祉的なサポートを受けながら単位を修得することで、高校卒業資格の取得が可能です。また、社会体験やご本人が取り組みたい事、将来に対する準備学習などもサポートします。



社会体験プログラム例



社会起業家コンペ見学



裁判傍聴体験



ものづくり・販売体験



農業体験



日中一時支援

高校を卒業した後も、頼れる相談先として、また社会で活躍できる場として、お子様とつながり続けていきます。

●対象

高校卒業以上

●開所時間

[土日祝] 不定期開所

※時間はプログラムによって異なる